



社 協 鵜一地区だより

～「世代を超えて支え合いができるまち」を目指して!～

第 62 号

2025年(令和7年)5月1日

編 集 ・ 発 行
鵜沼第一地区社協

一年を振り返って



鵜沼第一地区
社会福祉協議会 会長
今西 幹男

皆さま、平素より社会福祉協議会の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本年度も多くの皆様のご支援のもと、地域福祉の向上に向けてさまざまな取り組みを進めてまいりました。振り返りますと、この一年はコロナ禍からの回復と新たな福祉の課題への対応が求められた年でした。

まず地域のつながりを強化するために各地区でのふれあいサロンなどの近隣グループケアを継続し、多くの方にご参加いただきました。高齢者の方々が安心して暮らせる環境づくりを目指し、ボランティアの皆さまと連携しながら支援を行いました。また、各自治会のご協力をいただき三世代がふれあう事業を継続し、多くの方にご参加をいただき地域の将来を担う子供たちの育成に力を入れてまいりました。

さらに「なるほど鵜沼の自然や歴史発見!」を行い、鵜沼地域の深い歴史を地元の地域住民の皆さまとともに学び、地域の結びつきを高めることができました。こうした活動は、多くの地域の皆さまのご協力なくしては実現できなかったものであり、心から感謝申し上げます。

最後になりますが、この一年を通じて皆さまの温かいご支援とご協力が鵜一社協の活動の原動力であることを改めて実感いたしました。新年度も引き続き、誰もが暮らしやすい地域社会の実現に向けて努力を重ねてまいります。

今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年度 鵜沼第一地区社協 年間事業報告

月	事業内容	月	事業内容
4月	事業計画案、予算案、役員名簿作成	10月	鵜一地区だより第61号発行
	第一回委員会 18:30～19:30 鵜沼福祉センター		各務原市福祉フェスティバル2024 9:00～15:00 各務原市民公園
	第一回理事会 19:00～20:00 鵜沼福祉センター		校区市民運動会(協賛)中止
	友愛訪問の対象者調査依頼(6月～7月実施)		岐阜県社会福祉大会 13:00～15:00 長良川国際会議場
	鵜一地区だより60号搬入 総合福祉会館4階		高齢者あて年賀状対象者調査依頼(民生委員に対して)
5月	鵜一地区だより60号発行	11月	ふれあい事業③ うとう峠と岩屋観音、無極慧徹和尚
	総会・会費趣旨説明会 10:00～12:00 鵜沼福祉センター		三世代ふれあい事業(協賛) 南町開催
	近隣ケアグループ全体研修会 10:00～11:30 産業文化センターあすかホール		鵜一小SDGs(1年生紙飛行機作り) 8:30～11:45
	地区社協 会長・福祉推進員研修会 13:30～15:00 総合福祉会館3階		第58回各務原市社会福祉大会 13:30～15:30 プリニーの市民会館
	高齢者あて暑中見舞いはがきの対象者調査依頼(民生委員に対して)		年賀状作成し小学校に届ける 20日頃
6月	社協会費 会員募集	12月	三世代ふれあい事業(協賛)西町・小伊木町・古市場町・丸子町開催
	地区社協近隣ケアグループ研修会 10:00～11:00 鵜沼福祉センター	1月	ふれあい事業④ 伊木山散策 播隆上人と伊木清兵衛
	ふれあい事業① 各務原アルプス 明王山と小牧城手旗交信(のべうり岩)	2月	地区福祉講演会「成年後見制度ってなに?」鵜沼福祉センター14:00～15:30
	第一回友愛訪問(介護要援護者の見守り訪問)		会計中間監査
	暑中見舞いはがき作成し小学校に届ける 20日頃	3月	第二回友愛訪問(介護要援護者の見守り訪問)
7月	ふれあい事業② 鵜沼の古墳めぐり 羽場・西町古墳群見学		第二回理事会 19:00～20:00 鵜沼福祉センター
8月	第二回委員会(地区だより第61号編集会議) 鵜沼福祉センター18:30～		第三回委員会(地区だより第62号編集会議) 鵜沼福祉センター18:30～
9月	鵜一地区だより61号搬入 総合福祉会館4階		会計監査

※ 南町月3回、古市場月2回・羽場・西町・小伊木・丸子月1回のボランティアハウス実施

令和6年度 鵜沼第一地区社会福祉協議会 会計中間決算

(令和7年3月1日現在)

【収入の部】 (単位：円)

【支出の部】 (単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考	科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
地区社協交付金	350,000	414,000	64,000		事務費	125,000	66,937	-58,063	
メニュー事業助成金	788,600	661,928	-126,672		会議費	60,000	21,800	-38,200	
会費趣旨説明会	5,000	3,844	-1,156		事務費	35,000	15,137	-19,863	文具、振込手数料
近隣ケアグループ研修会	30,000	30,000	0		地区社協活動推進助成金	30,000	30,000	0	役員実費弁償
ボランティアハウス事業	336,000	321,000	-15,000		メニュー事業費	769,600	677,710	-91,890	
福祉座談会	0	0	0		会費趣旨説明会	8,000	3,844	-4,156	総会お茶
福祉の人財発掘事業	20,000	5,776	-14,224		近隣ケアグループ研修会	8,000	7,446	-554	お茶
機関紙の発行	197,600	195,800	-1,800	「地区だより」年2回	ボランティアハウス事業	336,000	321,000	-15,000	各区ボランティアハウス
ふれあい事業	100,000	5,844	-94,156	歴史探訪	福祉座談会	0	0	0	
赤い羽根共同募金事業	100,000	99,664	-336	各地区三世代交流事業	福祉の人財発掘事業	20,000	5,776	-14,224	福祉講演会
地区社協活動推進助成金	30,000	30,000	0	役員実費弁償	機関紙の発行	197,600	195,800	-1,800	「地区だより」60-61号
雑収入	10	528	518	貯金利息等	ふれあい事業	100,000	44,180	-55,820	歴史探訪、三世代交流事業
前年度繰越金	1,111,434	1,111,434	0		赤い羽根共同募金事業	100,000	99,664	-336	各地区三世代交流事業
収 入 合 計	2,280,044	2,217,890	-62,154		その他の事業費	119,920	103,898	-16,022	
					友愛訪問事業	40,000	27,413	-12,587	対象者延べ31名
					暑中見舞い、年賀状送付事業	79,920	76,485	-3,435	63円×530枚、85円×507枚
					地区団体助成金	110,000	110,000	0	
					青少年育成市民会議	60,000	60,000	0	
					体育振興会	50,000	50,000	0	
					支出合計 K=G+H+I+J	1,124,520	958,545	-166,975	
					予備費支出 L	1,155,524	0	-1,155,524	
					当期資金収支差額合計 M=F-K-L	0	1,259,345	1,259,345	

【差引残高】

(収入) (支出) (残高)
収 支 2,217,890 958,545 1,259,345 次年度繰越金

※収支差額1,123,219円は次年度に繰り越します。

令和7年度 鵜沼第一地区社会福祉協議会 会計予算(案)

【収入の部】 (単位：円)

【支出の部】 (単位：円)

科 目	前年度予算	本年度予算	増 減	備 考	科 目	前年度予算	本年度予算	増 減	備 考
地区社協交付金	350,000	400,000	50,000		事務費	125,000	125,000	0	
メニュー事業助成金	788,600	774,750	-13,850		会議費	60,000	60,000	0	
会費趣旨説明会	5,000	5,000	0		事務費	35,000	35,000	0	文具、振込手数料
近隣ケアグループ研修会	30,000	8,000	-22,000		地区社協活動推進助成金	30,000	30,000	0	役員実費弁償
ボランティアハウス事業	336,000	336,000	0	実施回数による助成	メニュー事業費	769,600	774,750	5,150	
こどもまんなかサロン事業	-	6,000	6,000	令和7年度新規事業	会費趣旨説明会	8,000	5,000	-3,000	お茶(総会)
福祉の人財発掘事業	20,000	20,000	0	福祉講演会	近隣ケアグループ研修会	8,000	8,000	0	
機関紙の発行	197,600	199,750	2,150	「地区だより」年2回	ボランティアハウス事業	336,000	336,000	0	①小伊木、西町、羽場、丸子 ②古市場③南町
ふれあい事業	100,000	100,000	0	ふれあい事業	こどもまんなかサロン事業	-	6,000	6,000	令和7年度新規事業
赤い羽根共同募金事業	100,000	100,000	0	各地区三世代交流事業	福祉の人財発掘事業	20,000	20,000	0	福祉講演会
地区社協活動推進助成金	30,000	30,000	0	役員実費弁償	機関紙の発行	197,600	199,750	2,150	「地区だより」62-63号
雑収入	10	500	490	貯金利息等	ふれあい事業	100,000	100,000	0	ふれあい事業
前年度繰越金	1,111,434	1,259,345	147,911		赤い羽根共同募金事業	100,000	100,000	0	各地区三世代交流事業
収 入 合 計	2,280,044	2,464,595	184,551		その他の事業費	119,920	130,100	10,180	
					友愛訪問事業	40,000	40,000	0	対象者約20名×2回
					暑中見舞い、年賀状送付事業	79,920	90,100	10,180	85円×530枚×2回
					地区団体助成金	110,000	110,000	0	
					青少年育成市民会議	60,000	60,000	0	
					体育振興会	50,000	50,000	0	
					予備費	1,155,524	1,324,745	169,221	
					支 出 合 計	2,280,044	2,464,595	184,551	

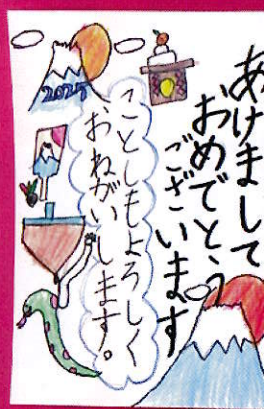
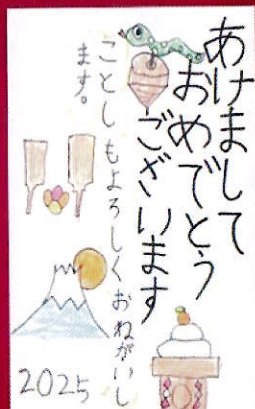
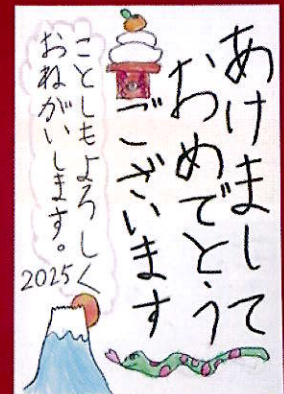
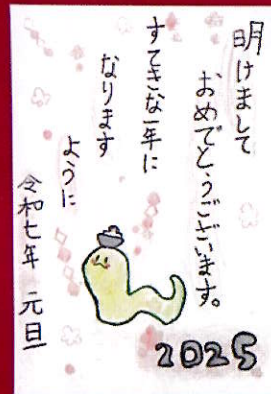


社協会費が使われています

「ういちっ子」からの年賀状

今年も校長先生、教頭先生はじめ諸先生方のご協力を頂きまして75歳以上の独居、80歳以上の高齢者の方々に皆さんが健康で良い年になります様にと書いてくれました。

「ういちっ子」の皆さんありがとうございました。



なるほど ザ ふるさとの自然や歴史発見!

ふれあい事業：地域の資源（人・歴史・文化・自然・施設）を活かした教育環境づくり

11月10日「うとう峠を越えて、岩屋観音と無極慧徹和尚」



1月5日「伊木清兵衛忠次公と播隆上人」

